

平成19年度占冠村バランスシート

平成19年度普通会計決算に基づくバランスシートを公表します。

○バランスシート（BS）とは

貸借対照表（BSとも表記される）のことで、ある一定期間における財政状態を示す計算書類。左側（借方）に資産を記載し、右側（貸方）に負債と資本が記載されます。企業の資本にあたるのが自治体のバランスシートでいう正味資産となります。資産合計（借方）＝負債・正味資産合計（貸方）と表示されることからバランスシート（BS）といいます。

○作成にあたって

- ①普通会計を対象として、昭和44年度から決算データを集計し、総務省方式で作成。
※普通会計とは一般会計に自動車会計、村立トマム診療所会計を加えたもの。
- ②決算統計データを取得原価として採用。
- ③流動・固定の区分は1年基準によること。
- ④作成基準日は3月31日とし、出納閉鎖期間も含め作成。

○社会資本形成の世代間負担

社会資本整備の結果を示す有形固定資産のうち、その財源が正味資産によるものか、負債によるものかの依存割合をみることで、世代間負担の比率を判断することができます。

正味資産による整備の割合とは、これまでの世代によって既に負担された割合であり、一方、負債による整備の割合とはこれからの世代が負担していく割合を示しています。

■これまでの世代が負担してきた社会資本の比率（％）

※算出方法～『正味資産合計÷有形固定資産合計』

$$\text{正味資産合計 } 8,380,951 \div \text{有形固定資産合計 } 9,992,706 = \underline{83.9\%}$$

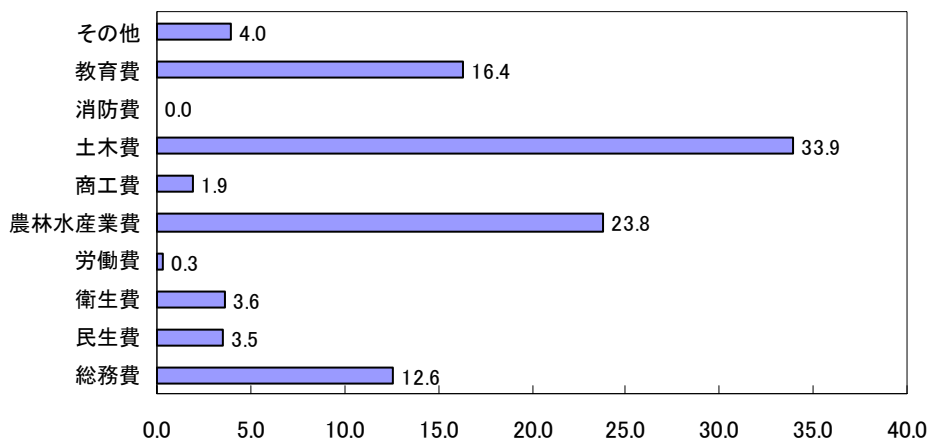
■これからの世代が負担していく社会資本の比率（％）

※算出方法～『負債合計÷有形固定資産合計』

$$\text{負債合計 } 3,185,792 \div \text{有形固定資産合計 } 9,992,706 = \underline{31.9\%}$$

○有形固定資産の行政目的別割合

有形固定資産の行政目的別割合をみることにより、行政分野ごとの資産形成の比重を把握することができ、今後の資産整備の方向性を検討するにあたって有用なデータとなります。このデータをもとに地方公共団体と比較することで、その団体の資産形成のウェイトを見比べることが可能となり、どの分野に重点を置いているのかをみることができます。

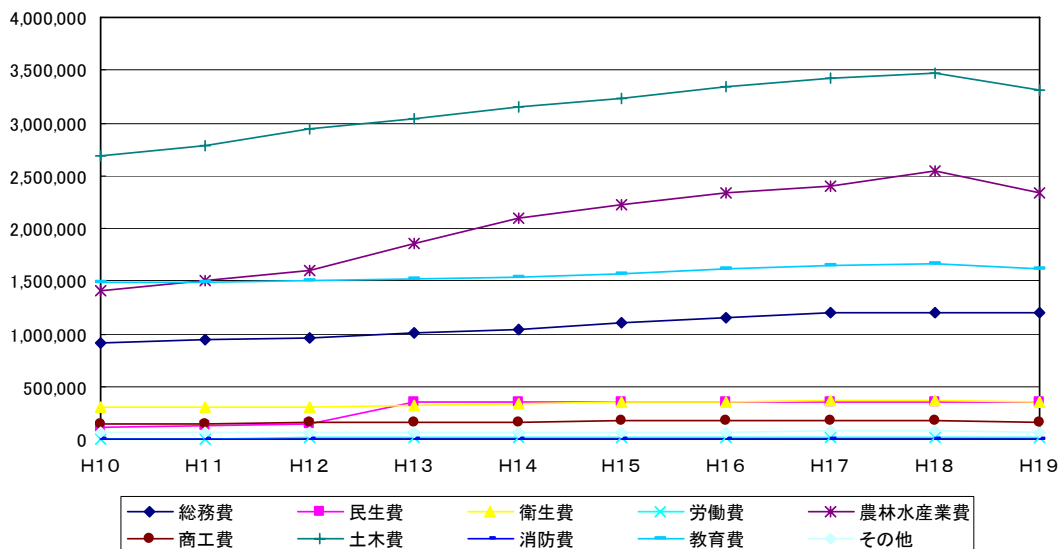


(単位：%)

総務費	民生費	衛生費	労働費	農林水産業費	商工費	土木費	消防費	教育費	その他
12.6	3.5	3.6	0.3	23.8	1.9	33.9	0.0	16.4	4.0

○有形固定資産の行政目的別経年変化

行政目的別有形固定資産の変化を経年で比較してみることで、どの分野の社会資本が重点的に整備されてきたかをみることができます。



○村民1人あたりのバランスシート

通常のバランスシートでは地方公共団体の人口規模等により単純な団体間比較が困難ですが、バランスシートの各項目ごとの数値を人口（平成20年3月31日現在の住民基本台帳人口）で割り返し計算することで、単純な比較が可能となります。

○住民1人当たりの社会資本形成（有形固定資産）	=	7,704千円
○住民1人当たりの負債額（負債合計）	=	2,456千円

バランスシート

平成20年3月31日現在

(単位：千円)

借方		貸方	
【資産の部】		【負債の部】	
1 有形固定資産		1 固定負債	
(1) 総務費	1,255,077	(1) 地方債	2,379,605
(2) 民生費	349,526		
(3) 衛生費	364,596	(2) 債務負担行為	
(4) 労働費	34,642	① 物件の購入等	0
(5) 農林水産業費	2,381,157	② 債務保証又は損失補償	0
(6) 商工費	189,179	債務負担行為計	0
(7) 土木費	3,384,527		
(8) 消防費	2,785	(3) 退職給与引当金	557,169
(9) 教育費	1,635,044		
(10) その他	396,173	(4) その他	0
計	9,992,706		
(うち土地)	582,154	固定負債合計	2,936,774
有形固定資産計	9,992,706		
2 投資等		2 流動負債	
(1) 投資及び出資金	123,422	(1) 翌年度償還予定額	249,018
(2) 貸付金	196,204	(2) 翌年度繰上充当額	0
(3) 基金		(3) その他	0
① 特定目的基金	434,131		
② 土地開発基金	65,066	流動負債合計	249,018
③ 定額運用基金	0		
基金計	499,197	負債合計	3,185,792
(4) 退職手当組合積立金	23,613		
投資合計	842,436		
3 流動資産		【正味資産の部】	
(1) 現金・預金		1 国庫支出金	1,125,326
① 財政調整基金	382,047	2 都道府県支出金	1,144,479
② 減債基金	189,636	3 一般財源等	6,111,146
③ 歳計現金	62,365		
現金・預金計	634,048	正味資産合計	8,380,951
(2) 未収金			
① 地方税	73,844	負債・正味資産合計	11,566,743
② その他	23,709		
未収金計	97,553		
流動資産計	731,601		
資産合計	11,566,743		

※債務負担行為に関する情報

① 物件の購入等	350,036 千円
② 債務保証及び損失補償	185,300 千円
③ 利子補給等に係るもの	0 千円

村民1人あたりのバランスシート

平成20年3月31日現在

平成20年3月31日現在人口 1,297 人
(単位:千円)

借方		貸方	
【資産の部】		【負債の部】	
1 有形固定資産		1 固定負債	
(1) 総務費	968	(1) 地方債	1,835
(2) 民生費	269	(2) 債務負担行為	
(3) 衛生費	281	① 物件の購入等	0
(4) 労働費	27	② 債務保証又は損失補償	0
(5) 農林水産業費	1,836	債務負担行為計	0
(6) 商工費	146	(3) 退職給与引当金	430
(7) 土木費	2,610	(4) その他	0
(8) 消防費	2	固定負債合計	2,264
(9) 教育費	1,261		
(10) その他	305	2 流動負債	
計	7,704	(1) 翌年度償還予定額	192
(うち土地)	449	(2) 翌年度繰上充当額	0
有形固定資産計	7,704	(3) その他	0
		流動負債合計	192
2 投資等		負債合計	2,456
(1) 投資及び出資金	95		
(2) 貸付金	151	【正味資産の部】	
(3) 基金		1 国庫支出金	868
① 特定目的基金	335	2 都道府県支出金	882
② 土地開発基金	50	3 一般財源等	4,712
③ 定額運用基金	0	正味資産合計	6,462
基金計	385		
(4) 退職手当組合積立金	18	負債・正味資産合計	8,918
投資合計	650		
3 流動資産			
(1) 現金・預金			
① 財政調整基金	295		
② 減債基金	146		
③ 歳計現金	48		
現金・預金計	489		
(2) 未収金			
① 地方税	57		
② その他	18		
未収金計	75		
流動資産計	564		
資産合計	8,918		

※債務負担行為に関する情報

① 物件の購入等	270 千円
② 債務保証及び損失補償	143 千円
③ 利子補給等に係るもの	0 千円

